Smart Service Supporter SSS-01

スマート・サービス・サポーター SSS-01

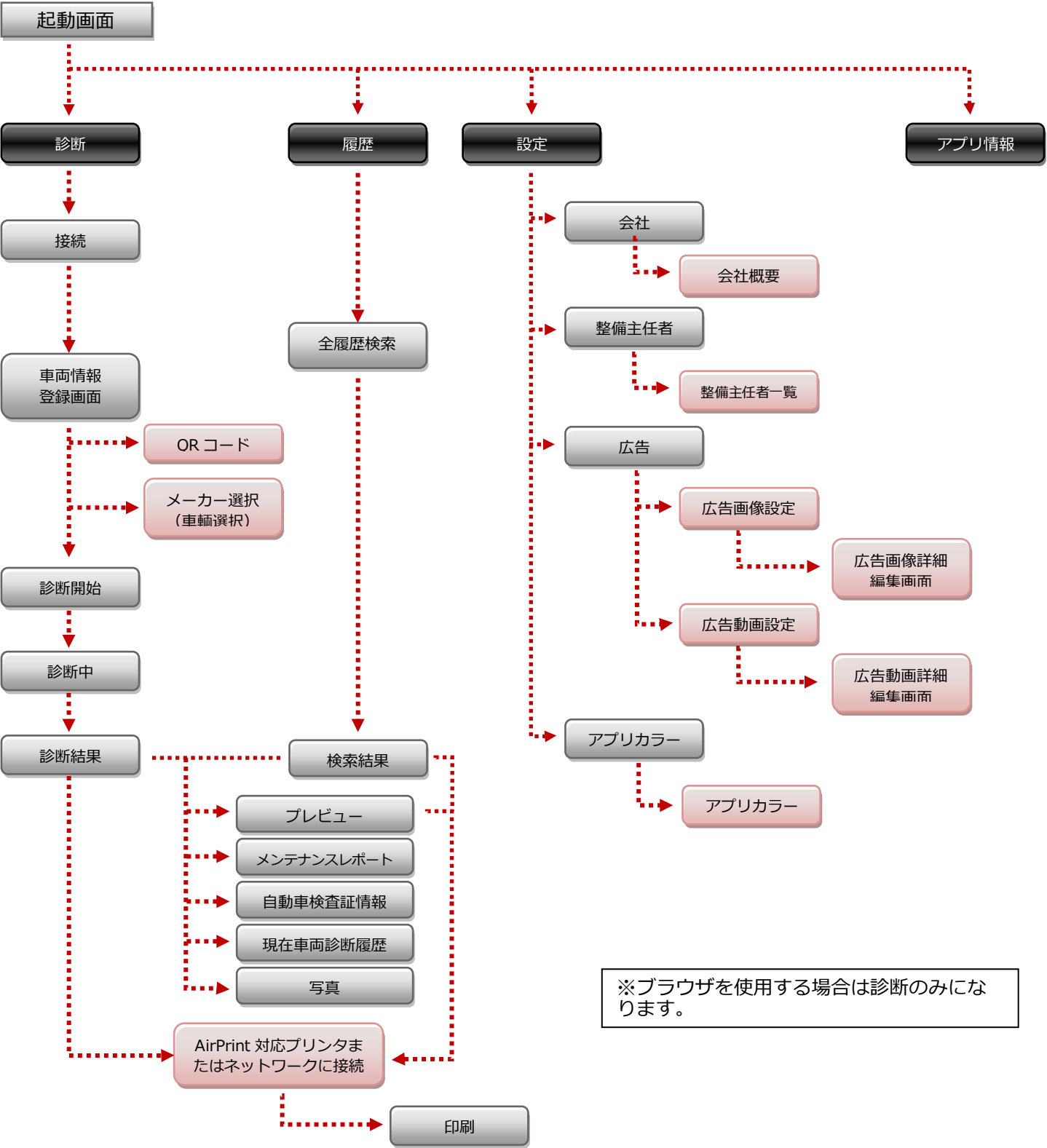
取扱説明書

- SSS-01 iPad アプリケーション・ブラウザー使用編-

目次

1.作業のながれ

iPad での診断を行う場合の流れをご説明いたします。

1	SSS-01 を車輌に接続して、[動作モード]を確認して、「iPad 使用」モードの状態で待機させます。
2	iPad と SSS-01 を Wi-fi 接続します。
3	SSS-01 アプリを起動して SSS-01 と接続し診断を開始します。（又はブラウザを起動します。）
4	印刷する場合は iPad と SSS-01 の接続を解除して、プリンタまたはご使用のネットワークに接続して印刷します。

2.iPad の準備

2-1 アプリの検索とインストール

検索とインストール

1

SSS-01 用 iPad アプリは iPad の App Store からインストールします。

iPad から App Store を起動します。

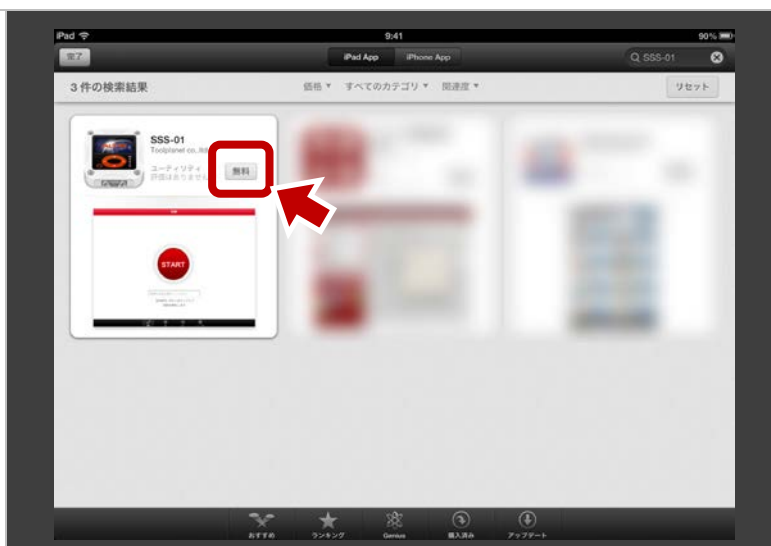
2

「Store を検索」をタップして「SSS-01」と入力して検索します。

3

検索結果が表示され、[SSS-01」が表示されます。

［無料］-［App をインストール］とタップしてアプリをインストールしてください。

※「Apple ID パスワード」を求められる場合があります。お客様の登録 ID とパスワードを入力してインストールしてください。

4

インストールが開始されます。

5

インストールが完了すると、ホーム画面に「SSS-01」のアイコンが表示されます。

iPad の対応

iPad	対応	備考
iPad（第 1 世代）	△	カメラ未搭載のため QR コード読取り不可
iPad（第 2 世代）	△	カメラ性能の問題で QR コード読取に問題あり
iPad（第 3 世代）	○	
iPad（第 4 世代）	○	

※iPad（第 1 世代）は最終の OS5.1.1 で対応
※iPad の OS は最終 OS までバージョンアップしてからご使用ください。

2-2 SSS-01 アプリの初期設定

SSS-01 アプリをインストール後、「会社情報」と「整備主任者」の登録を行って下さい。
また、「アプリカラー」として、表示するタイトルバーの色を変更する事もできます。

会社情報の登録

4

入力が済みましたら、左上の[戻る]をタップしてください。

整備主任者の登録

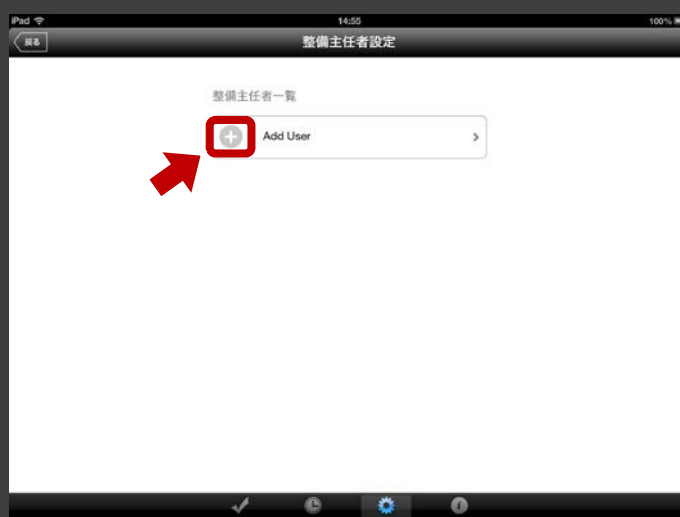
1

「整備主任者」はアプリを起動して診断を開始する際に選択形式で表示されます。また、
レポートの印刷・プレビューでも表示されます。
SSS-01 アプリを起動して、設定をタップします。

2

「整備主任者」をタップします。

3

主任者の登録を行います。
「＋」をタップして主任者の名前を入力します。

4	入力が済みましたら、左上の[戻る]をタップしてください。

広告の設定

1	広告は診断中の待ち時間に画面上に表示されます。初期設定で下の画像のようになっています。
2	「広告」をタップします。
3	表示する広告を選択します。 ここでは以下の項目の設定ができます。 ・表示タイプ ［画像 / 動画］ ・広告画像 [広告名]、[表示 / 非表示]、[カメラから取り込む / アルバムから取り込む] ・広告動画 [広告名]、[表示 / 非表示]、[カメラから取り込む / アルバムから取り込む]

4

画像の広告を表示する場合

表示する広告を画像にする場合の設定方法です。

1. 表示タイプの[画像]をタップします。

2. [表示画像]をタップします。

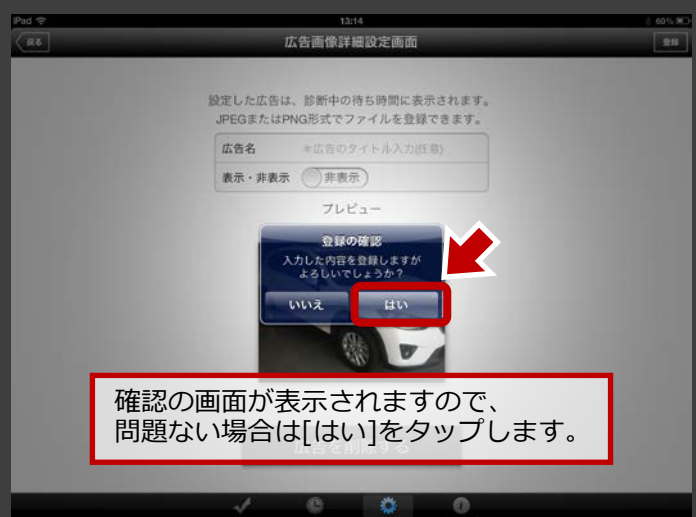
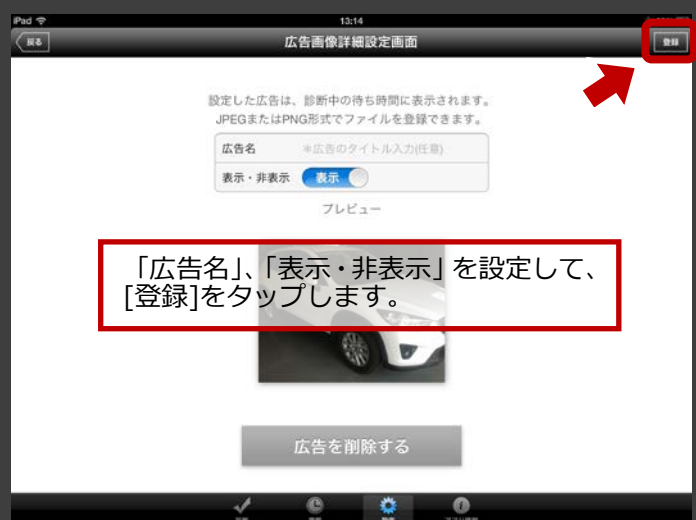
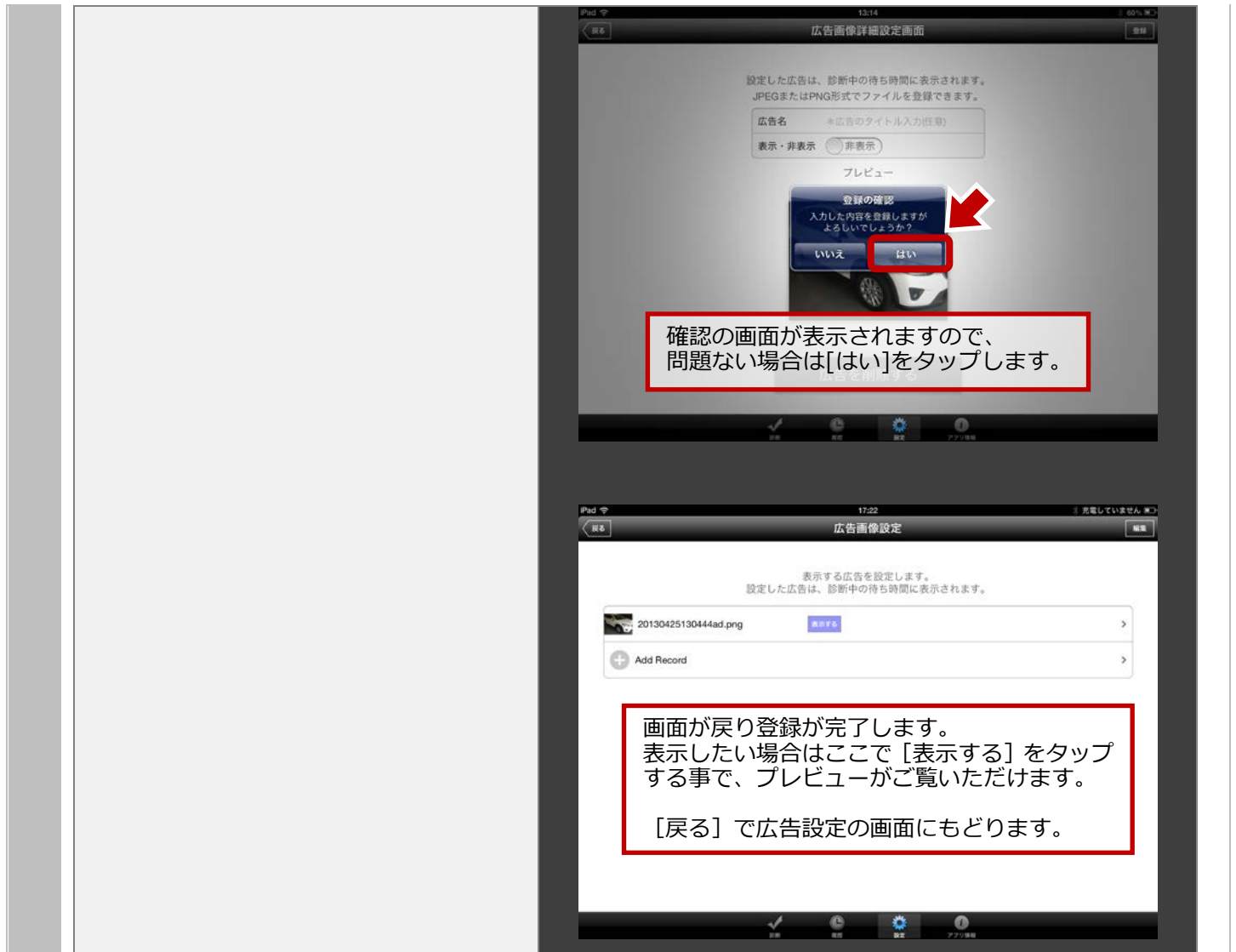
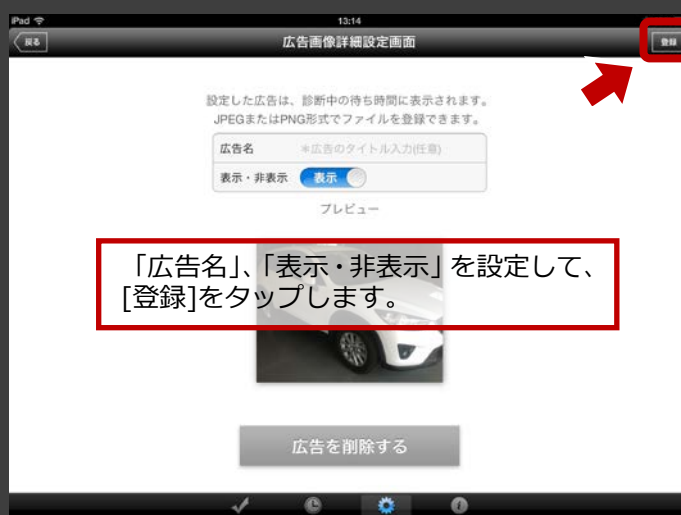
3. 「(＋) Add Record」をタップします。

4.「広告名」と「表示・非表示」を設定します。

5. [広告を追加する]をタップして取り込む画像を選択します。

・カメラから取り込む
カメラが起動して撮影した画像を広告として使用する。
・アルバムから取り込む
アルバムを開いて、iPad 上にある画像ファイルを広告として使用する。

6.「カメラから取り込む」をタップした場合はカメラが起動して撮影したものを広告として登録します。

広告に使用する写真を撮影して[使用]をタップします。
プレビュー
広告画像詳細設定画面
設定した広告は、診断中の待ち時間に表示されます。
JPEGまたはPNG形式でファイルを登録できます。
広告名
表示・非表示
「広告名」、「表示・非表示」を設定して、[登録]をタップします。
広告を削除する
登録の確認
入力した内容を登録しますがよろしいでしょうか？
いいえ
はい
確認の画面が表示されますので、問題ない場合は[はい]をタップします。

7.「アルバムから取り込む」をタップした場合は「写真」画面が表示され、iPad の中に記録されている画像が表示されますので、選択して登録します。

2. iPad の準備

広告画像詳細設定画面
設定した広告は、診断中の待ち時間に表示されます。
JPEGまたはPNG形式でファイルを登録できます。
広告名
表示・非表示
プレビュー
登録の確認
入力した内容を登録しますが
よろしいでしょうか？
いいえ
はい
確認の画面が表示されますので、
問題ない場合は[はい]をタップします。
広告画像設定
表示する広告を設定します。
設定した広告は、診断中の待ち時間に表示されます。
20130425130444ad.png
Add Record
画面が戻り登録が完了します。
表示したい場合はここで［表示する］をタップ
する事で、プレビューがご覧いただけます。
［戻る］で広告設定の画面にもどります。

3

動画の広告を表示する場合

表示する広告を動画にする場合の方法です。

1．表示タイプの[動画]をタップします。

2．[表示動画タップします。

3．「(＋) Add Record」をタップします。

4.「広告を追加する」をタップします。

5. [広告を追加する]をタップして取り込む方法を選択します。

・カメラから取り込む
カメラが起動して撮影した動画を広告として使用する。
・アルバムから取り込む
アルバムを開いて、iPad 上にある動画ファイルを広告として使用する。

６.「カメラから取り込む」をタップした場合はカメラが起動して撮影したものを広告として使用します。

カメラが起動して動画を撮影します。
キャンセル
撮影が完了しましたら、[使用] をタップしてください。
再撮影
iPad
16:50
戻る
広告動画詳細設定画面
設定した動画は、診断中の待ち時間に表示されます。
mp4/m4v/mov/.3gp形式でファイルを登録できます。
広告名
「広告名」、「表示・非表示」を設定して、
[登録]をタップします。
広告を削除する

7.「アルバムから取り込む」をタップした場合は「写真」画面が表示され、iPad の中に記録されている画像が表示されますので、選択して登録します。

広告動画詳細設定画面
設定した動画は、診断中の待ち時間に表示されます。
カメラロール
「カメラロール」から動画をタップします。
カメラから取り込む
アルバムから取り込む
キャンセル
広告を追加する
ビデオを選択
「ビデオ選択」画面が表示されますので、[使用] をタップします。
画面が戻り、「広告名」、「表示・非表示」を設定して、[登録] をタップします。
広告を削除する

2．iPad の準備

広告動画詳細設定画面
設定した動画は、診断中の待ち時間に表示されます。
mp4/m4v/mov/.3gp形式でファイルを登録できます。
広告名
表示・非表示
表示
プレビュー
登録の確認
入力した内容を登録しますが
よろしいでしょうか？
いいえ
はい
確認の画面が表示されますので、
問題ない場合は[はい]をタップします。
広告動画設定
表示する広告を設定します。
設定した広告は、診断中の待ち時間に表示されます。
20130425160431ad.mp4
Add Record
画面が戻り登録が完了します。
表示したい場合はここで［表示する］をタップ
する事で、プレビューがご覧いただけます。
［戻る］で広告設定の画面にもどります。

アプリカラーの設定

1 ［設定］をタップします。

2 「アプリカラー」をタップします。

3 アプリタイトルバーのカラーを選択します。
変更する色をタップして変更します。

4

変更が完了したら、[戻る]をタップしてください。

3.SSS-01 の準備

3-1 車輌との接続

車輌との接続

1	SSS-01 を車輌に接続して、イグニッションキーを ON にします。 (一部、診断コネクタから SSS-01 に電源が供給されない車両の場合は、付属のシガライターケーブルを使用して電源を供給してください)	
2	SSS-01 本体に電源が入ると、本体の SD カードを読み込みます。 SSS-01 のロゴが表示され、SD カードが認識されました。 この後、メインメニューが表示されます。	
3	SSS-01 メニューが表示されます。	

SSS-01 メニューが表示されない

1	電源が入り、"X マーク"と"読み込みマーク"が交互に表示される場合は SD カードの原因が考えられます。以下のことを確認してください。 ・SD カードが本体に挿入されているか ・SD カードのシリアル番号と本体のシリア ル番号が一致しているか ・SD カード内のファイルが正常な状態か	

3-2 動作モードの変更

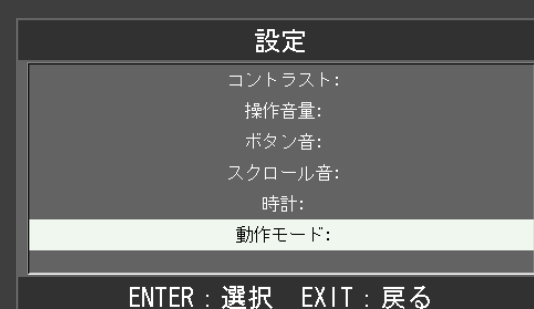
「単体使用」から「iPad 使用」に変更

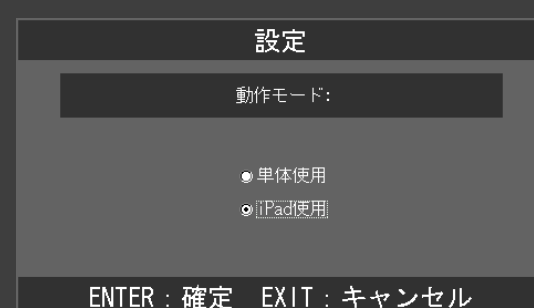
1

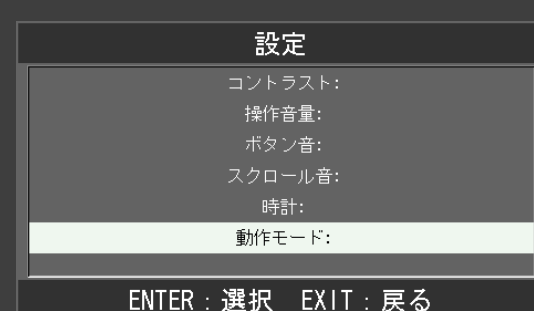
[設定]を選択して、[ENTER]をタッチします。

2

「動作モード」にカーソルを合わせ、[ENTER]をタッチします。

3

「動作モード」の設定画面が表示されますので、［iPad 使用］を選択して［ENTER］をタッチしてください。

4

設定画面に戻りましたら、［EXIT］を 2 回タッチして再起動してください。
再起動後 iPad 使用モードで起動します。

※ここで設定した「動作モード」で次回電源投入時の起動 OS が設定されます。

4.SSS-01 と iPad の接続

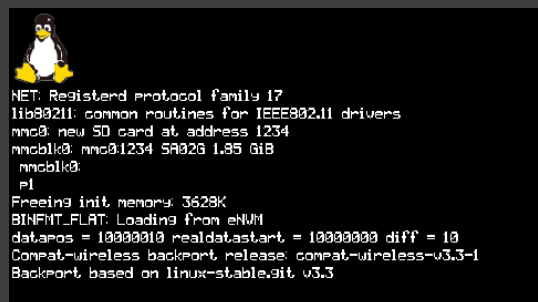
SSS-01 の動作モードを[iPad 使用」で接続します。

4-1 SSS-01 本体の情報確認

1

車輌に SSS-01 を接続して電源を入れます。
本体の動作モードが「iPad 使用」の場合、起動に 1~2 分かかります。

2

「iPad 使用」モードで起動プロセスが開始されます。

3

起動すると、「接続情報」が表示されますので、この状態で iPad を接続してください。

接続情報

MACアドレス: 00:00:00:00:00:00
IPアドレス: 192.168.0.1
SSID: 30-000001_AP
セキュリティキー: 83BD9

EXIT : 戻る

4-2 SSS-01 とiPadのWi-fi接続

SSS-01 本体と iPad を「Wi-fi」に接続します。

1

iPad の設定より「Wi-fi」をタップして Wi-fi の接続情報を表示させます。
「ネットワークを選択…」に SSS-01 のシリアル番号が表示されているのを確認して接続します。

※パスワードは SSS-01 本体で変更が可能です。接続できなかったり、入力しづらい場合は変更してください。

2

初回接続時にはパスワードの入力をもとめられますので、SSS-01 本体の「接続情報」でパスワードを確認して入力して接続してください。

3

接続が完了すると、「ネットワーク接続…」の SSID（例 : 30-000000）にレ点が入り、接続状態になります。

5.SSS-01 アプリの操作方法

SSS-01 を使用して iPad 用 SSS-01 アプリから診断を行います。
iPad の「Wi-fi 接続」で SSS-01 との接続状態を確認してから行って下さい。

5-1 SSS-01 アプリから診断

1

iPad のホーム画面から「SSS-01」をタップして起動します。

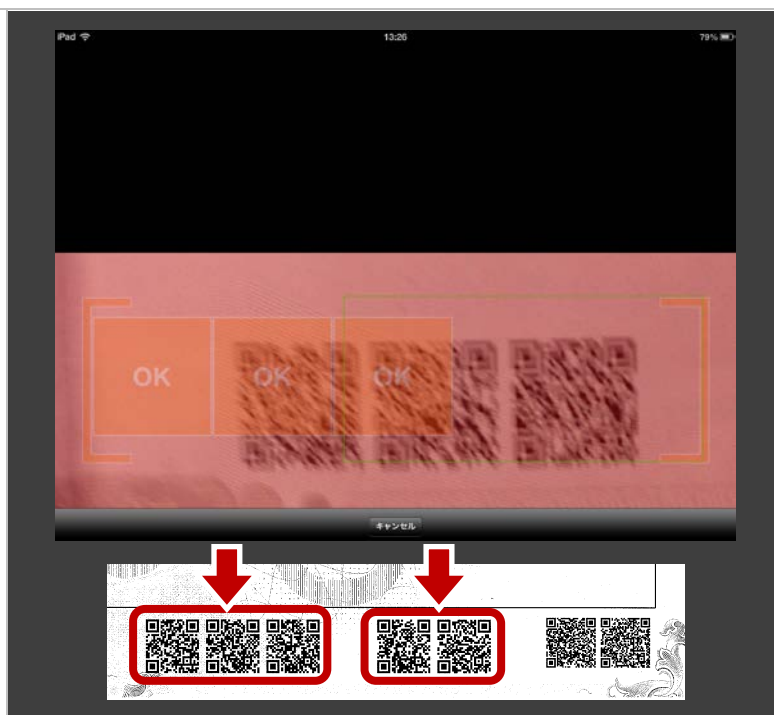
2

アプリが起動して［START］ボタンが表示されます。
「整備主任者」を選択して［START］ボタンをタップします。

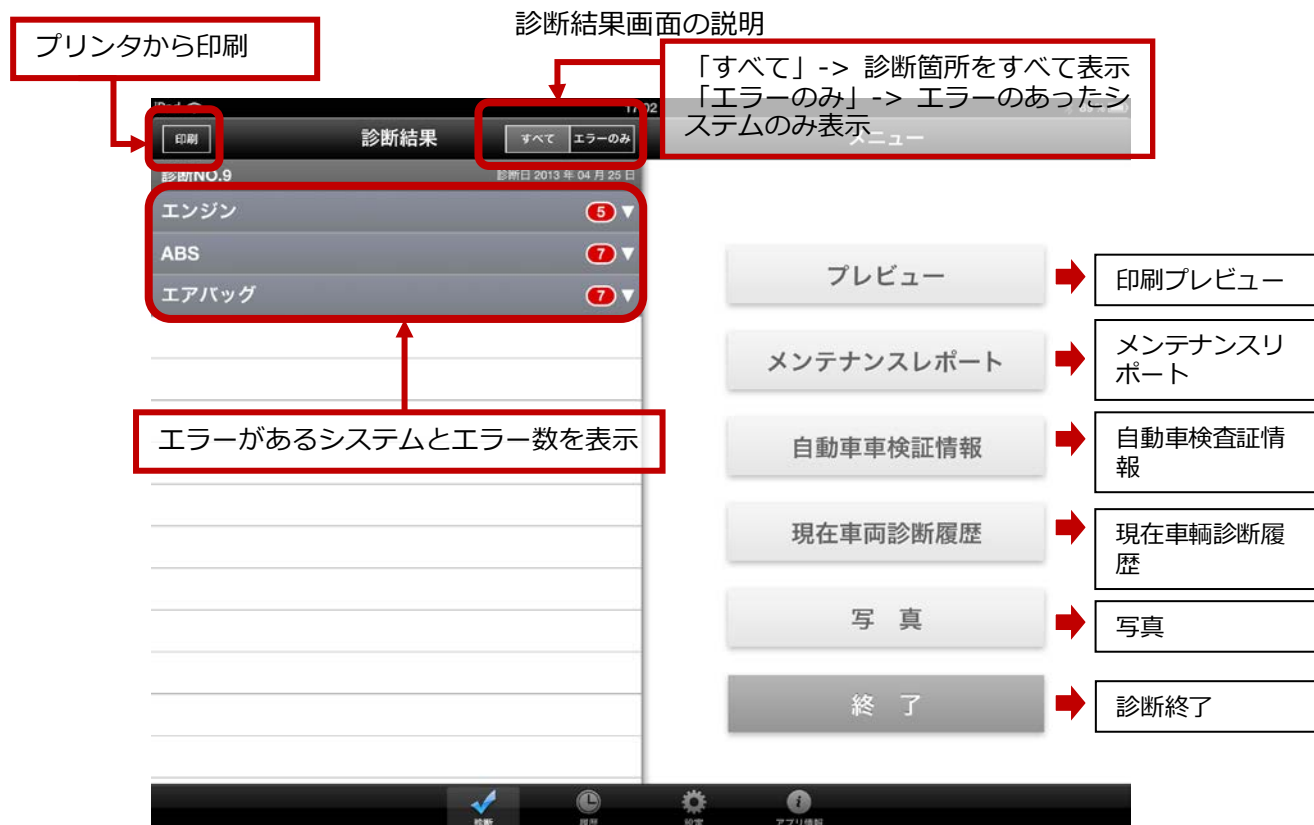
3

[接続]ボタンをタップします。

もし、接続ができなかったり、IP アドレス欄が空白のままの場合は本体の IP アドレスを入力して［接続］ボタンをタップしてください。

4	「車輌情報登録画面」が表示されますので、入庫した車輌を登録します。 入力は[QR]コードからも可能です。（QR コードから入力できなかった情報は手入力してください。）	
5	カメラが起動しますので、車検証の QR コードに合せます。左から 3 つの QR コードとその隣の 2 つの QR コードを読取り、それぞれ「OK」が表示されると、「車輌情報登録画面」に戻ります。	
6	画面が戻り、QR コードから読み取った情報が入力されます。未入力の項目は車検証を確認しながら手動で入力を行って下さい。 ［診断開始］をタップしてください。	

7	診断する車輌のメーカーを選択します。
8	選択したメーカーの診断ソフトが表示されます。ここから「車名」、「型式」、「年式」などを選択して診断を開始します。 ※車検証で確認しながら入力して下さい。間違うと正しい診断が行えません。
9	診断結果が表示されます。

9

診断結果画面の説明
プリンタから印刷
「すべて」-> 診断箇所をすべて表示
「エラーのみ」-> エラーのあったシステムのみ表示
印刷
診断結果
すべて
エラーのみ
メニュー
エンジン
ABS
エアバッグ
エラーがあるシステムとエラー数を表示
プレビュー
印刷プレビュー
メンテナンスレポート
メンテナンスリポート
自動車車検証情報
自動車検査証情報
現在車両診断履歴
現在車輌診断履歴
写　真
写真
終　了
診断終了

5-2 プレビュー

診断結果画面からプレビューを表示

プレビューでは「メンテナンスレポート」「自動車車検証情報」の情報を元に診断結果とあわせて、整備記録簿を作成し、印刷前の確認を行うために表示します。
入力した情報や今回作業した内容を確認し、修整があれば項目ごとに修整をおこなってください。
また、プリンタと通信が行える状態であればここから「印刷」が可能です。

整備記録簿

2/3

整備内容

診断の結果、下記の内容で整備しました。

タイミングベルト交換しました。

「メンテナンスレポート」で入力された内容がここに表示されます。

下記の内容にお気をつけください。

5000km毎のオイル交換をおすすめします。

「メンテナンスレポート」で入力された内容がここに表示されます。

整備記録簿

3/3

コンピューターチェック結果

診断の結果、下記のエラーが検出されました。

ｴﾝｼﾞﾝ	
P0227	ｱｸｾﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ1
P1227	ｱｸｾﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ2
P0223	ｽﾛｯﾄﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ1
P1224	ｽﾛｯﾄﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ2
P1610	ﾛｯｸﾓｰﾄﾞ
P1612	ｲﾓﾋﾞ-ECM系統
P1227	ｱｸｾﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ2
P0223	ｽﾛｯﾄﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ1
P1224	ｽﾛｯﾄﾙﾎﾟｼﾞｼｮﾝｾﾝｻ2
P1610	ﾛｯｸﾓｰﾄﾞ
P1612	ｲﾓﾋﾞ-ECM系統
P1111	ｲﾝﾃｰｸ VTC S/V B1
P1136	ｲﾝﾃｰｸ VTC S/V B2
U1001	CAN通信系
U1000	CAN通信系
P0118	水温ｾﾝｻ
P0113	吸気温ｾﾝｻ

「診断結果」の内容をシステム毎に故障コードと内容を表示します。

※故障コードの数により、ページ数が増える場合があります。

5-2 メンテナンスレポート

レポートの作成

診断した車輌の情報を入力します。入力することで、お客様への交換部品や作業内容を説明する際に役立ちます。

レポート作成画面の説明

5-3 自動車車検証情報

自動車車検証情報の入力

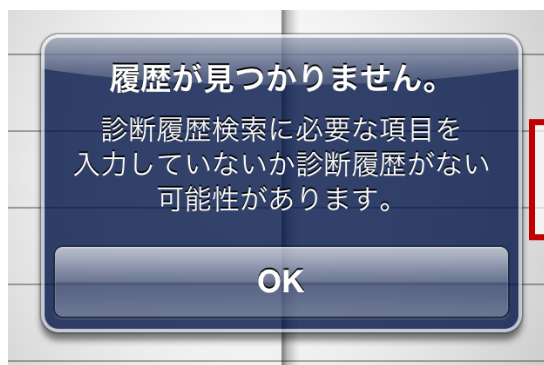
車検証の情報を入力します。

自動車検査証情報作成画面の説明

5-4 現在車輌診断履歴

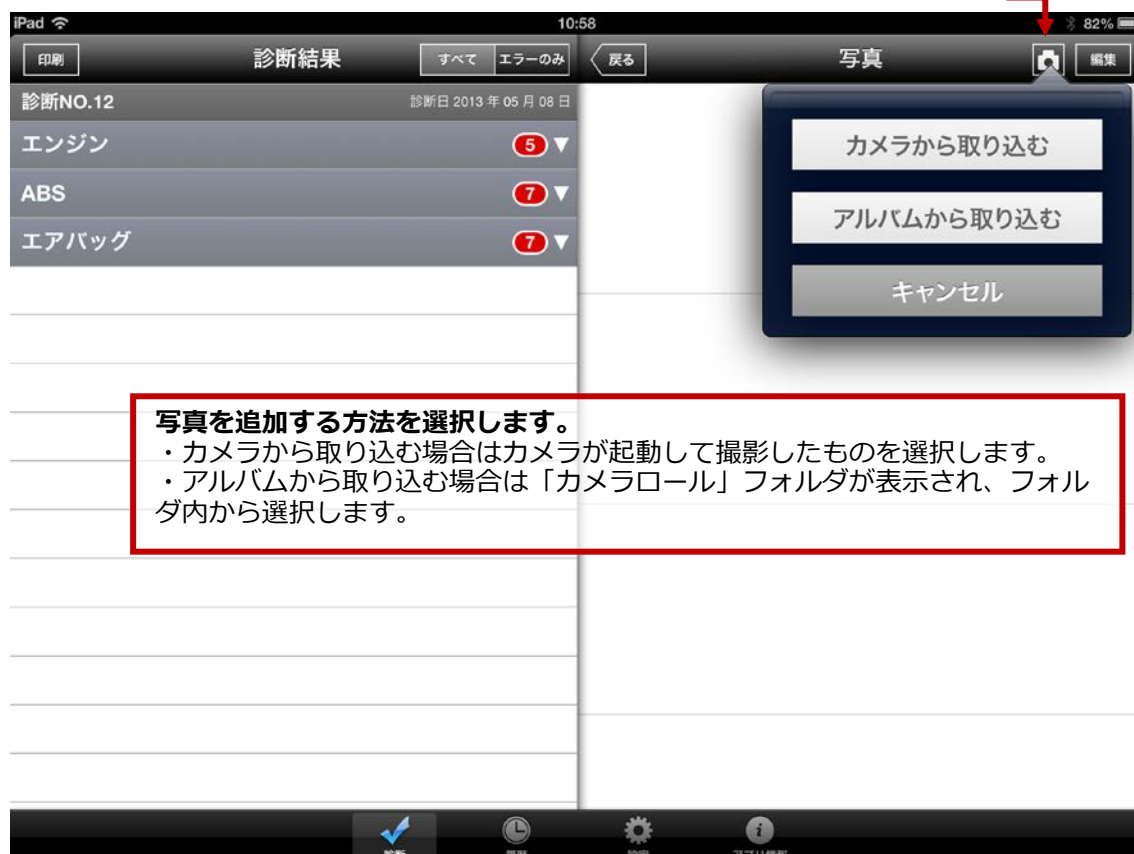
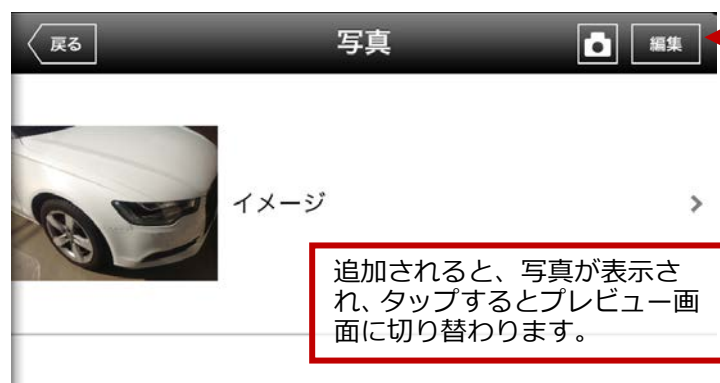
現在の車輌の履歴を表示します。

現在診断を行った車輌で、過去の入庫時に診断結果を保存している場合は履歴を表示することができます。

現在車輌診断履歴画面の説明

5-5 写真

診断結果に写真を追加します。

診断した車輌にその時の写真を追加できます。写真は iPad で撮影した写真や画像を登録できます。

1

2
写真の編集画面の説明
アイコンをタップしそのまま上下すると写真の順番を入れ替えできます。
iPad
20:43
印刷
削除
診断履歴詳細
すべて
エラーのみ
戻る
写真
完了
診断NO.14
診断日 2013 年 05 月 08 日
エンジン
5
ABS
7
エアバッグ
7
イメージ
イメージ
(-) をタップすると、[削除] ボタンに切り替わり、写真の削除ができます。
診断
履歴
設定
アプリ情報

6.印刷

6-1 プリンタとの接続

印刷する場合はプリンタとの接続に 2 つの方法があります。
1.iPad とプリンタを直接接続して印刷する方法。
2.iPad とプリンタをネットワークに参加させた状態で印刷する方法。
※Pad から印刷する場合は AirPrint 対応プリンタをご用意ください。
※iPad をネットワークに接続する方法はご使用のルーター等の取扱説明書を確認してください。

	診断を終了して SSS-01 との接続を解除してください。

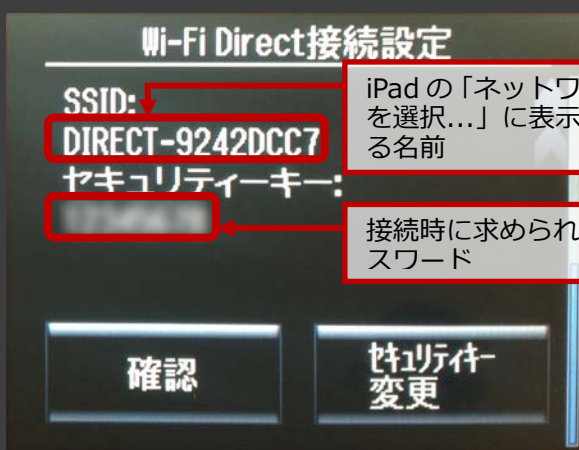
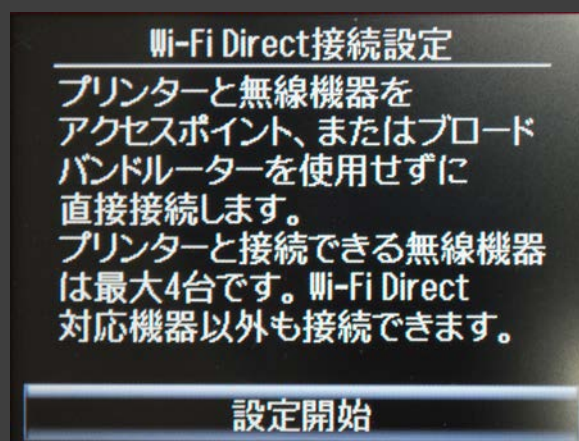
iPad とプリンタを直接接続する場合

プリンタの設定の確認

ここでは EPSON のプリンタを例に説明します。お使いのプリンタにより、設定画面などが違いますので、詳しくは、プリンタの取扱説明書をごらんください。

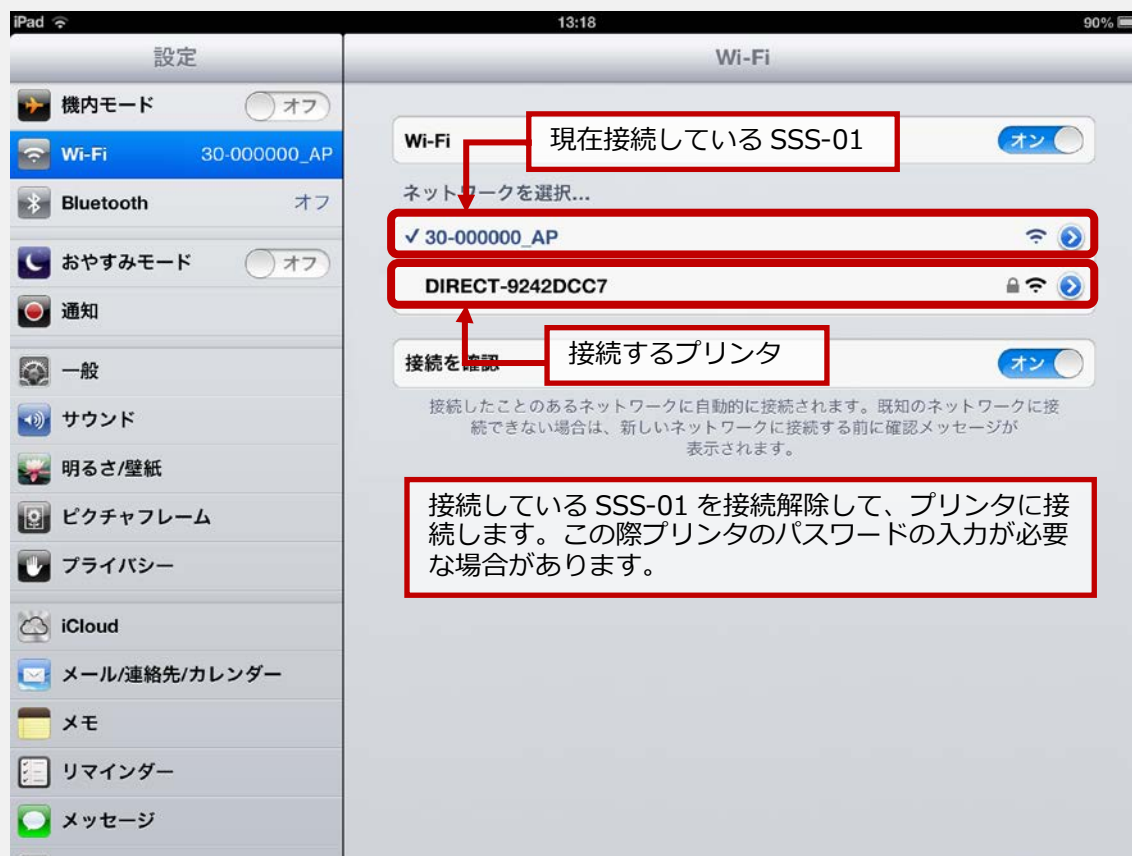
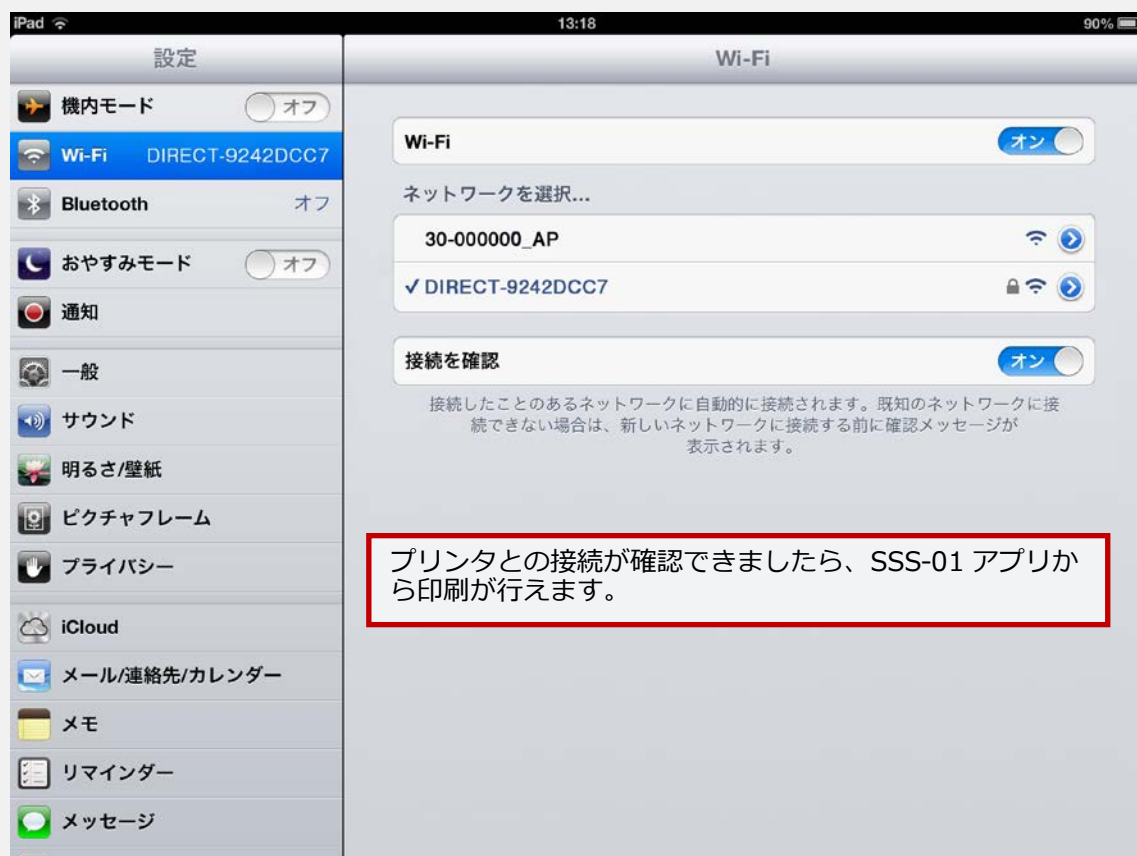
iPad とプリンタを直接接続する設定を行って下さい。

設定後、設定内容を確認します。

※このプリンタでは「Wi-Fi Direct 接続設定」となっています。

接続方法

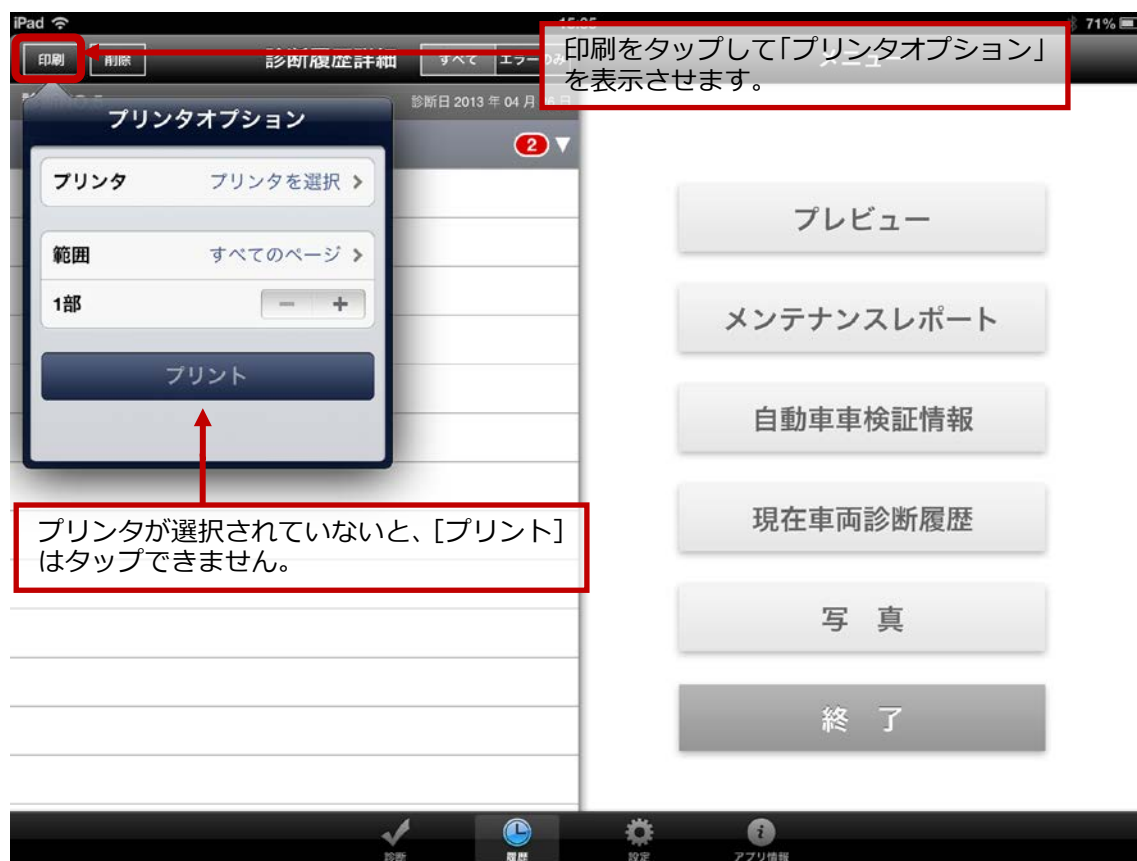
ここでは EPSON のプリンタを例に説明します。お使いのプリンタにより、設定画面などが違いますので、詳しくは、プリンタの取扱説明書をごらんください。

6. 印刷

iPad
13:18
90%
設定
Wi-Fi
機内モード
オフ
Wi-Fi DIRECT-9242DCC7
Bluetooth オフ
おやすみモード
オフ
通知
一般
サウンド
明るさ/壁紙
ピクチャフレーム
プライバシー
iCloud
メール/連絡先/カレンダー
メモ
リマインダー
メッセージ
Wi-Fi
オン
ネットワークを選択...
30-000000_AP
✓ DIRECT-9242DCC7
接続を確認
オン
接続したことのあるネットワークに自動的に接続されます。既知のネットワークに接続できない場合は、新しいネットワークに接続する前に確認メッセージが表示されます。
プリンタとの接続が確認できましたら、SSS-01 アプリから印刷が行えます。

6-2 プリンタから印刷

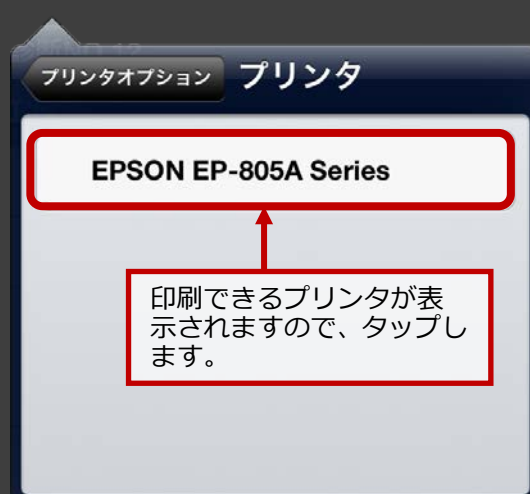
プリンタを選択して印刷します。

プリンタとの接続が完了しましたら、SSS-01 の画面に戻り、印刷したいレポートを選択して印刷します。
※直接接続した場合と、ネットワークに接続した場合とではプリンタ名が違う場合があります。

1

2

プリンタの選択

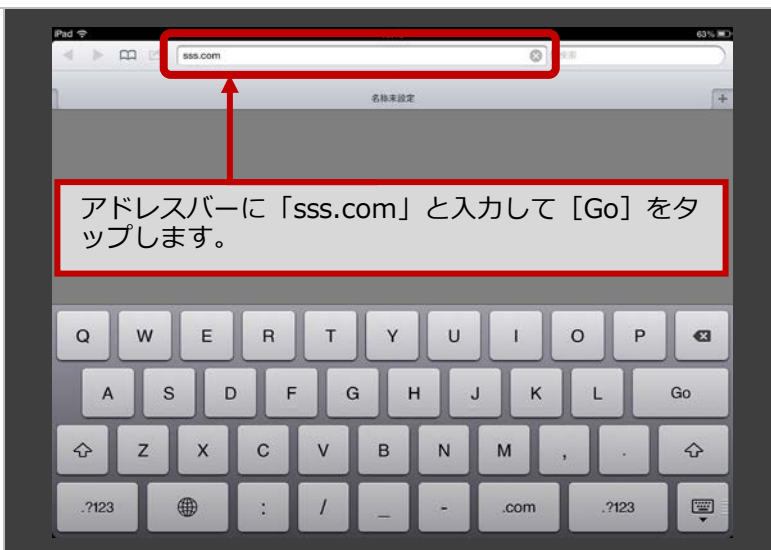
ここでは EPSON のプリンタを例に説明します。お使いのプリンタにより、設定画面などが違いますので、詳しくは、プリンタの取扱説明書をごらんください。

［印刷］をタップすると「プリンタオプション」が表示されます。「プリンタを選択>」をタップします。
プリンタオプション
プリンタ
プリンタを選択
範囲
すべてのページ
1部
「プリンタを選択>」をタップします。
プリント
印刷可能なプリンタ名が表示されます。印刷するプリンタをタップします。
プリンタオプション
プリンタ
AirPrintプリンタが見つかりません
プリンタが表示しない場合はプリンタの設定や iPad の設定を確認して下さい。
EPSON EP-805A Series
印刷できるプリンタが表示されますので、タップします。
「プリンタ」に使用するプリンタ名が表示され、印刷が可能になると、［プリント］がタップできるようになります。
※プリンタの機種により設定画面（両面印刷や部数設定）が変更できますので、それぞれ設定して印刷してください。
プリンタ EPSON EP-805A Series
両面印刷
オフ
［プリント］をタップすると印刷が開始されます。

7.ブラウザからの操作方法

iPad アプリを使用せずに Wi-fi 接続可能な端末(スマートフォンやノートパソコン等)のブラウザで診断を行う方法です。
SSS-01 との接続は「**4.SSS-01 と iPad の接続**」を参考にしてください。

7-1 ブラウザから診断

今回は iPad のブラウザ（Safari）を使用します。尚、SSS-01 と iPad は Wi-fi 接続されている状態からの説明です。

1	「Safari」をタップして起動します。	
2	アドレスバーに「sss.com」と入力して［Go］タップします。	

3	「SSS-01」のページが表示され、[個別診断] と [全自己診断] のボタンが表示されますので、診断する項目をタップしてすすめて下さい。	

8.トラブルシューティング

8-1 iPadとWi-fi接続ができない。

無線 LAN チャンネルの変更方法

ご使用中の Wi-fi ルーター等で使用チャンネルにより通信がうまくいかない場合があります。
「無線 LAN 設定」でチャンネルを変更することで通信がうまくいく場合があります。

１．SSS-01 本体「設定」-「無線 LAN 設定」に進みます。

2．カーソルを「チャンネル」に合せて[Enter]をタッチします。

3．チャンネルの数字に黒いカーソルが表示されますので、左右キーで変更したい桁数に合せて上下キーで数字を選んでください。

4．チャンネルの数字を変更しましたら、[Enter]キーで確定してください。

5．変更後[Exit]キーを 2 回タッチして再起動してください。

6．再起動後、iPad の「設定]メニューから接続を試みて下さい。

無線 LAN のセキュリティキーを変更方法

初期設定でセキュリティキーは入力されていますが、変更が可能です。
入力ミスを防ぐ為に解りやすいものに変更しておくと、接続が容易になります。

1．SSS-01 本体「設定」-「無線 LAN 設定」に進みます。

2. カーソルを「セキュリティキー」に合せて[Enter]をタッチします。

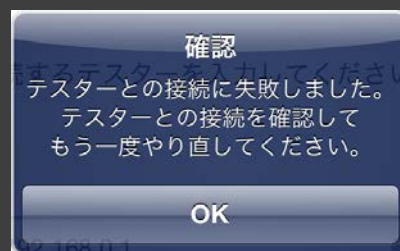
3. チャンネルの数字に黒いカーソルが表示されますので、左右キーで変更したい桁数に合せて上下キーで数字を選んでください。

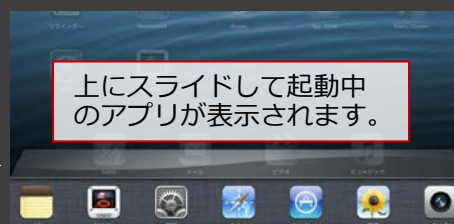
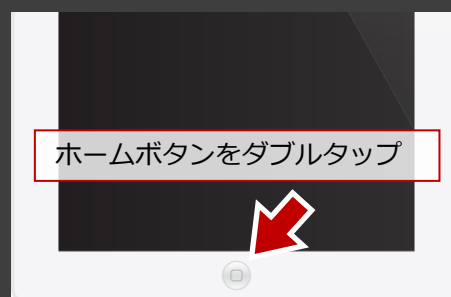
4. チャンネルの数字を変更しましたら、[Enter]キーで確定してください。

5. 変更後[Exit]キーを 2 回タッチして再起動してください。

6. 再起動後、iPad の「設定]メニューから接続を試みて下さい。

8-2 SSS-01 アプリで診断ができない

右のメッセージが表示された場合、接続前に SSS-01 アプリが起動していないか確認してください。SSS-01 が起動している状態で接続しようとすると、接続ができない場合があります。
もし、接続前に SSS-01 が起動している場合は以下の手順で一度 SSS-01 アプリを強制終了してください。

iPad のホーム画面（アプリが何も表示されていない状態）でホームボタンをダブルタップします。

ホーム画面が上にスライドして、現在起動中のアプリが表示されます。

この中から SSS-01 アプリを長押ししてマイナスマークをアイコンの左上に表示させます。

もう一度マイナスマークをタップして強制終了させます。

SSS-01 のアイコンがきえましたら、ホームボタンを 2 回タップしてホーム画面に戻りもう一度 SSS-01 を起動してください。